

第 10 回 JAT 新人翻訳者コンテスト 英日部門

課題文

Test Your Skills

http://assets.jat.org/documents/contests/JAT_10th_Contest_Etoj_Text_v2.pdf

受賞者と最終候補者の訳文

第 1 位 [J22 南川聡子](#)

第 2 位 [J21 菊地清香](#)

ファイナリスト [J5 川口富美子](#) [J27 堤美帆子](#) [J17 杉山悦子](#)

審査員講評

[安達真弓審査員](#)

[石原ゆかり審査員](#)

[藤村聖志審査員](#)

受賞者と最終候補者の訳文

J5 川口富美子

腕試しに挑戦

諜報員チャレンジテストで、簡単なカバー・ストーリー(架空の人物の経歴)を身につける能力を試してみましょう。
(諜報員選抜テストではありません)

架空の人物になりきることは、諜報員に必要なスキルの一つです。下記のリンクをクリックすると、簡単なカバー・ストーリーを含んだ超基本レベルのシナリオが表示されます。ゲーム感覚で楽しみながら、SIS(イギリス秘密情報部)で働くことがあなたにとって魅力的かどうかを判断することができるかもしれません。選抜用のテストではありませんが、結果を見ればあなたの適性もわかるはずです。

はじめに

今から、ある短い文章を黙読していただきます。諜報員であるあなたには、カバー・ストーリーを使う必要が生じるでしょう。これはあなたに与えられたカバー・ストーリーで、架空の国トランスラタニアのどこに住み、どんな人物で、どんな過去をもち、何をしているのかが書かれています。情報を頭に焼き付ける時間は、きっかり 2 分。その後すぐに選択式のテストが始まります。どの質問も、与えられた情報の範囲で十分に答えられるものです。

ただし、全てがそう単純に答えられるとは限りません。このテストでは、緊張した状態での記憶力、推理力、機転の早さが試されます。こういった能力も諜報員の任務には不可欠なのです。制限時間は 10 秒です。内に質問を読み、3つの選択肢から答えを選んでください。準備が整ったら、テストを始めましょう。

最後に、このテストは(極度に)堅苦しく構えて臨むものではありませんし、結果は今後の出願には全く関係ありません。とは言え、もしかしたら将来あなたは実際に諜報員に挑戦するかもしれません。その挑戦の気分を少しだけ味わっていただければ幸いです。

あなたのカバー・ストーリー

あなたは、トランスラタニア国に配属されています。あなたは菜食主義者で、メトロポリグラッドの食べ物は特別美味しいわけではありません——でもコーヒーは美味しくて、最高のホテルで頼んでもポット 1 杯が1シリングもしません。名前は、ステファニー・ジョンソン。1974 年 12 月 14 日、スケグネス生まれ。レベル A における成績は地理学が A、フランス語が A、経済学が B。女きょうだい 2 人と男きょうだいが 1 人います。大学では地質学を学び、現在はブリティッシュ・コール・アソシエイツ(British Coal Associates)で経営コンサルタントとして働いています。

質問

1. あなたの名前は？

A: ジョアン・ステファンソン B: ステファニー・ジョンストン C: ステファニー・ジョンソン

2. トランスラタニアの通貨は？

A: トランスラタニア・ルーブル B: トランスラタニア・ズロティ C: トランスラタニア・シリング

3. あなたの好物は？

A: マッシュルーム・リゾット B: 鴨のオレンジソース C: 野菜とラム肉のロースト

4. レベル A での成績は？

A: ABB B: CAB C: AAB

5. 働いている会社は？

A: CBA B: ABC C: BCA

6. 学位を取ったのは？

A: 地質学 B: 地理学 C: 経営学

7. 弟の名前は？

A: ジョン・ステファンソン B: ジョン・ジョンソン C: ステファン・ジョンストン

8. あなたの誕生日は？

A: 1974 年 12 月 17 日 B: 1974 年 12 月 14 日 C: 1974 年 12 月 19 日

自己判定用の解答はこちらをクリック

腕試しに挑戦——解答

1. あなたの名前は？

C: ステファニー・ジョンソン

2. トランスラタニアの通貨は？

C:トランスーラタニア・シリング

3. あなたの好物は？

A:マッシュルーム・リゾット

4. レベル A での成績は？

C:AAB

5. 勤務先は？

C:BCA

6. 修士号をとったのは？

A:地質学

7. 弟の名前は？

B:ジョン・ジョンソン

8. 誕生日は？

B:1974 年 12 月 14 日

評価

7点～8点:なかなかのものです。お見事。あなたには、SIS が求めている能力があるかもしれません(あくまで今の段階での推測ですが)。出願すべきでしょう。

5点～6点:あと一息、つまり実践的にはまだまだということです。でもこれは本番ではないのですから、自分に向いていると確信したのなら、出願してみてもはどうでしょう？

3点～4点:残念ながら「不正解」の数の方が多いですね。どんな仕事をするのかわかっていないのかもしれませんが、SIS で働く人たちのプロフィールのページを読んでみてください。

2点以下:たいへん残念な結果です。また今度挑戦してください。まずは職務の概要を読むことをお勧めします。

J27 堤美帆子

技能テスト

諜報部員用の課題に挑戦してみましょう。これは簡単な架空の経歴を持つ人物になりすますことができるかどうかを試すテストです。(これは選抜用のテストではないことを覚えておいてください。)

架空の人物になりすますことは諜報部員の仕事の一つです。下記のリンクから簡単な経歴を含む基本的な筋書きを見ることができます。あくまでも娯楽目的のものですが、秘密諜報部(SIS)で働くことに魅力を感じるかどうかを判断する助けにはなるでしょう。これは選抜目的のテストではありませんが、このテスト結果はご自身の SIS の仕事への向き不向きについての何らかの手掛かりにはなるでしょう。

注意:これは文面でのテストなので、制限時間は適用されません。

導入

間もなく、短い文章を黙読するよう求められます。諜報部員になると、架空の経歴を使わなければならないこと

があるかもしれません。こちらがあなたが使う経歴です。ここにはトランスラタニアという架空の国で、あなたがどんな人物で、どんな経歴を持ち、どこに住んでおり、何をしているのかが書かれています。

情報を頭に入れるために与えられる時間は2分です。2分経った時点で多肢選択式のテストが始まります。すべての質問に正確に答えるのに必要な情報は全て与えられています。ただし、答えは必ずしも見つけやすい形で与えられているとは限りません。このテストはプレッシャーのかかった中での記憶力、推理力、機転の速さを測るものです。こうした能力は諜報部員に欠かせません。質問一つに回答の選択肢が3つあり、これらを読むのに10秒が与えられます。時間切れとなる前に答えなければなりません。準備がよければテストに入りましょう。

このテストをあまり深刻に受け止め(すぎ)ないようにしてください。この結果が今後の応募の可否に影響することはありません。つまり、いつかあなたが直面するかもしれない課題の雰囲気を知る参考にさせていただくためのものです。

架空の人物の経歴

あなたはトランスラタニアに駐在しています。あなたはベジタリアンです。メトロポリグラードでは食べ物はとりたてて美味しいわけではありません。しかしコーヒーは別です。最高級ホテルで飲んでもコーヒーはポットで1シリングもしません。あなたの名前はステファニー・ジョンソンです。1975年12月14日にスケグネスで生まれました。Aレベル校に所属し、地理はA、フランス語はA、経済はBの成績でした。二人の姉妹と一人の兄弟がいます。大学では地質学を専攻、現在は経営コンサルタントとしてブリティッシュ・コール・アソシエイツで働いています。

質問

1. 名前はなんですか？

A: ジョン・ステフェンソン B: ステファニー・ジョンストン C: ステファニー・ジョンソン

2. トランスラタニアの通貨はなんですか？

A: トランスラタニア・ルーブル B: トランスラタニア・ズローティ C: トランスラタニア・シリング

3. 好きな食べ物はなんですか？

A: マッシュルーム・リゾット B: 鴨のローストのオレンジソース C: ロースト野菜のラム肉添え

4. Aレベル校での成績はどれですか？

A: ABB B: CAB C: AAB

5. どの会社で働いていますか？

A: CBA B: ABC C: BCA

6. 何の学位をとりましたか？

A: 地質学 B: 地理学 C: 経営学

7. 弟の名前はなんですか？

A: ジョン・ステフェンソン B: ジョン・ジョンソン C: ステフェン・ジョンストン

8. 生年月日はいつですか？

A: 1974年12月17日 B: 1974年12月14日 C: 1974年12月19日

自己選択ツール回答

技能テスト—回答

1. 名前はなんですか？

C: ステファニー・ジョンソン

2. トランスラタニアの通貨はなんですか？

C: トランスラタニア・シリング

3. 好きな食べ物はなんですか？

A: マッシュルーム・リゾット

4. Aレベル校での成績はどれですか？

C: AAB

5. どの会社で働いていますか？

C: BCA

6. 何の学位をとりましたか？

A: 地質学

7. 弟の名前はなんですか？

B: ジョン・ジョンソン

8. 生年月日はいつですか？

B: 1974年12月14日

点数

7~8点: かなり良いです。あなたには諜報部員に必要な技能がいくつか備わっていると推測されます。(ただし、今の段階ではあくまで推測です。)是非、応募してみてください。

5~6点: もう一息です。ただ実際の場合では十分とはいえません。とはいえ、このテストは実際のものではありません。もし自分に才能があると確信するなら、応募してみてもいかがでしょうか？

3~4点: あいにくですが「おいしい」というよりは「残念」な結果です。この仕事についてあまり理解していないようです。我々のサイトにある諜報部員のプロフィールを読んでみてください。

1~2点: あまり向いていないようです。職務についての説明を読んでから、もう一度挑戦してください。

本文書はイギリス秘密情報部(SIS)M16の協力のもと掲載しています。

J17 杉山悦子

適性チェック

以下の諜報員適性チェックは架空の経歴を装う力を試すものです。ぜひチャレンジしてみてください(これは採用活動の一環ではありません)。

架空の経歴を装うことは諜報員の任務の重要な一部です。以下に提示されるのは、シンプルな架空の経歴に基づいたごく一般的なシナリオです。この適性チェックはあくまで娯楽のためのものですが、あなたが SIS(イギリス

情報局秘密情報部)でのキャリアにどれだけ魅力を感じるかお試しください。また、この演習は採用活動の環境ではありませんが、諜報員への適性を知る参考になるでしょう。

なお、以下はテキストバージョンの演習ため、実際の時間制限は適用されません。

概要

間もなく簡単なシナリオに目を通して頂きます。諜報員は架空の経歴が必要になる場合があります。これはあなたに与えられた架空の経歴です。そこにはあなたの簡単なプロフィール、経歴、現在の滞在地、そしてトランスユーラタニアという架空の国での職務内容が設定されています。

この架空のシナリオの読解に与えられる所要時間は二分です。その後すぐに選択式のテストが始まります。質問はすべて与えられた情報で答えられますが、答えが分かりづらい質問もあります。このテストで問われるのは記憶力、論理的思考力、そしてプレッシャー下での機敏な判断力です。これらのスキルは諜報員に求められるスキルの一部です。各質問と回答の三つの選択肢を読むための時間は十秒です。その後すぐに回答できなければ時間制限で失格となります。準備が整い次第テストを開始して下さい。

なお、このテストは将来の採用とは何ら関係がなく、あまり真剣になりすぎる必要はありません。しかし、もしかしたらあなたも将来、諜報員として直面することになるかもしれないチャレンジの醍醐味を少しでも体験して頂ければ幸いです。

あなたの架空の経歴

現在の駐在先はトランスユーラタニア国。あなたはベジタリアンで、メトロポリグラッドの食事は特に美味しいとは言えない。しかし最高級のホテルでもポットでシリングもしないコーヒーはとても美味。あなたの名前はステファニー・ジョンソン。誕生日は1974年12月14日で、誕生地はスケッグネス。レベルAの時の成績は、地理がA、フランス語もAで経済がB。兄弟は女兄弟が二人と男兄弟が一人。大学での専攻は地質学で、現在はブリティッシュ・コール・アソシエイツ(イギリス炭鉱協会)という企業で経営コンサルタントとして勤務。

<質問>

以下について答えよ。

1. あなたの名前

A) ジョアン・スティーブンソン B) ステファニー・ジョンソン

C) ステファニー・ジョンソン

2. トランスユーラタニアの通貨

A) トランスユーラタニア・ルーブル B) トランスユーラタニア・ズロティ

C) トランスユーラタニア・シリング

3. 一番の好物

A) きのこのリゾット B) 鴨のオレンジソース添え C) ラム肉と蒸し野菜

4. レベルAの時の成績

A) ABB B) CAB C) AAB

5. 現在の勤務先

A)CBA B)ABC C)BCA

6. 大学での専攻

A)地質学 B)地理学 C)経営学

7. 男兄弟の名前

A)ジョン・スティーブンソン B)ジョン・ジョンソン

C)スティーブン・ジョンストン

8. 誕生日

A)1974年12月17日 B)1974年12月14日 C)1974年12月19日

自己診断テストの解答

<解答>

1. C)ステファニー・ジョンソン
2. C)トランスユーラタニア・シリグ
3. A)きのこのリゾット
4. C)AAB
5. C)BCA
6. A)地質学
7. B)ジョン・ジョンソン
8. B)1974年12月14日

<判定>

正解の数が:

7~8: 上出来です。あなたは SIS が求めるスキルをお持ちかもしれません(今はまだ可能性の段階です)。ご応募されてみてはいかがでしょうか?

5~6: もう一步、実際にはこれでは諜報員は務まりません。しかしこれは架空の話ですし、実力には自信があるという方はぜひご応募ください。

3~4: 残念ながら、芳しくありません。諜報員という仕事についてあまりご存じないのかもしれませんが。まずは実際の諜報員のプロフィールをいくつかご覧下さい。

2以下: かなり厳しいです。職務内容をご確認の上、再度トライされることをお勧めします。

本テキストは、イギリス情報局秘密情報部(SIS)/M16のご厚意で提供されたものです。

第2位 J21 菊地清香

スキル診断テスト

SIS 情報部員のスキルテストに挑戦してみよう。このテストでは君が簡単な偽装設定を維持できるかを診断する

(人材選抜ツールではないことに注意してほしい)。

偽の身分を貫くのは情報部に不可欠な資質だ。下記のリンクを開くと、簡単な偽装設定を含めたごく基本的なシナリオが表示される。主な目的は楽しんでもらうことだが、SISでの任務が君にとって魅力的かを判断するヒントになるかもしれない。このテストは選抜ツールではないが、この結果で君の適性が多少なりともわかるはずだ。
注)このページはテキストバージョンのためタイマーは動きません。

テスト概要

この後すぐ、君はある短い文章を黙読するよう求められる。情報部員になれば偽装経歴を使わなければならないときもある。この文章が君の偽装設定だ。君が何者であるか、経歴、架空の国トランスユーラタニアのどこにいて何をしているかが記されている。

2分きっかりでこの情報を頭に入れてもらう。時間が来ると選択式のテストが始まる。君には全設問に正しく答えるのに十分な情報が与えられているはずだ。しかし、正解が必ずはっきりと書かれているとは限らない。このテストでは、プレッシャーの中での記憶力、推理力、頭の回転の速さを試す。これらは情報部員の任務に必要なスキルの一部だ。10秒で各設問と3つの選択肢を読み回答を選ばなければ、時間切れとなる。準備が整ったらテストを始めてほしい。

気をつけてほしいのは、このテストは(過度に)重視すべきものではなく、今回の結果は将来の応募にはまったく無関係だということだ。とはいえ、いつの日か君が従事するかもしれない任務の雰囲気はこのテストで味わってもらえるよう願っている。

偽装設定

君はトランスユーラタニアに派遣されている。ベジタリアンだが、メロポリグラッドの町の食べ物は特においしいわけではない。しかしここでは、コーヒーと違って紅茶は高級ホテルでもポット1杯1シリングしない。君の名前はステファニー・ジョンソン、1974年12月14日スケグネス生まれだ。大学入学資格試験では、地理学でA、フランス語でA、経済学でBを取得した。姉が二人、弟が一人いる。大学では地質学を学び、現在は経営コンサルタントとしてブリティッシュ・コール・アソシエイツという企業で働いている。

設問

1. 君の名前は？

A: ジョーン・スティーブンソン B: ステファニー・ジョンストン C: ステファニー・ジョンソン

2. トランスユーラタニアの通貨は？

A: トランスユーラタニアループル B: トランスユーラタニアズローティ C: トランスユーラタニアシリング

3. 君の好きな食べ物は？

A: マッシュルームのリゾット B: 鴨肉のオレンジソース添え C: ラム肉の焼き野菜添え

4. 大学入学資格試験の成績は？

A: ABB B: CAB C: AAB

5. 君の勤務先は？

A: CBA B: ABC C: BCA

6. 君の学位は？

A:地質学 B:地理学 C:経営学

7. 君の弟の名前は？

A:ジョン・スティーブソン B:ジョン・ジョンソン C:ステファン・ジョンストン

8. 君の誕生日は？

A:1974年12月17日 B:1974年12月14日 C:1974年12月19日

スキル診断テストの解答へ

スキル診断テスト:解答

1. 君の名前は？

C:ステファニー・ジョンソン

2. トランスユーラタニアの通貨は？

C:トランスユーラタニアシリング

3. 君の好きな食べ物は？

A:マッシュルームのリゾット

4. 大学入学資格試験の成績は？

C:AAB

5. 君の勤務先は？

C:BCA

6. 君の学位は？

A:地質学

7. 君の弟の名前は？

B:ジョン・ジョンソン

8. 君の誕生日は？

B:1974年12月14日

診断結果

7～8点:なかなかだ、決して悪くはない。われわれの求めているスキルの一部があるかもしれない(今の段階では「かもしれない」としか言えないが)。ぜひ応募してほしい。

5～6点:君ならもっとできるのだろうが、これが実際の現場だったら十分な出来とは言えなかつただろう。だがこれは現実の話ではないので、素質を持っているという自信があるなら応募してみてもはどうだろう。

3～4点:残念ながら「おおっ」というより「おやおや」という感じだ。おそらく君はこの仕事を理解していないのだろう。職員紹介を読んでみてはどうだろうか？

2点以下:いまいちだった。職務説明を読んでからもう一度チャレンジしてほしい。

この文章は英国秘密情報部(SIS、通称 MI6)のご厚意により許可を得て使用しています。

第1位 J22 南川聡子

あなたも諜報員(スパイ)になれる？

あなたも諜報員になれるかどうか挑戦してみませんか？これは簡単な架空の経歴をきちんと覚えていられるかどうか、その能力をみるテストです。(選抜手段ではありません)

架空の経歴を記憶しておく事は、諜報員であることの一部です。下記にとっても基本的な筋書きの、簡単な架空の経歴があります。楽しんでもらうことが趣旨ですが、将来 SIS(英国情報局秘密情報部)で働くかどうか、決めきっかけになるかもしれません。これは選抜手段ではないものの、結果によってはあなたの適性がわかるでしょう。注意:これはテキスト版なのでタイミングは適用されません。

はじめに

まずあなたに簡単な架空の経歴を読んでもらいます。諜報員として、仮の姿に成りすます必要があるかもしれないからです。これはあなたの話であり、あなたは誰で、どんな経歴を持ち、どこにいて、トランセウラタニアという架空の国で何をしているか、が書かれています。

情報を把握するのに与えられる時間はちょうど2分間、つづいて選択問題となります。すべての質問にきちんと答えられるだけの情報は提供されています。そうは言っても、正解は必ずしもわかりきったものばかりとは限りません。このテストはプレッシャーのもとでの記憶力、推理力、そして頭の回転の早さを試すものです。これらは諜報員の任務に必要とされる能力の一部です。各質問と3つの選択肢を読む時間は10秒間、ただちに答えないと時間切れになります。準備が出来たら始めて下さい。

このテストは深刻に受け取らないこと、また、この結果が将来応募した際の合否には一切影響しないことを覚えておいて下さい。あなたがいつの日か直面するかもしれない難関がどんなものか、味わってもらえれば幸いです。

あなたの経歴

あなたはトランセウラタニア国に駐在しています。あなたはベジタリアンで、メトロポリグラッドは食べ物のとりたてて美味しいところではありませんが、コーヒーは別で、しかも一流ホテルでもポット入りのコーヒーが1シリング以下で飲めます。あなたの名前はステファニー・ジョンソン。1974年12月14日、スケッグネス生まれです。高校のAレベル(大学入学資格試験)での成績は、地理学がA、フランス語もA、経済学はBを取りました。姉が二人、弟が一人います。大学では地質学を専攻し、英国石炭協会(British Coal Associates)という会社に経営コンサルタントとして勤務しています。

質問

1. あなたの名前は？

A. ジョーン・スティーブンソン B. ステファニー・ジョンストン C. ステファニー・ジョンソン

2. トランセウラタニアの通貨は？

A. トランセウラタニア ルーブル B. トランセウラタニア ズウォティ C. トランセウラタニア シリング

3. あなたの好きな食べ物は？

A. マッシュルームリゾット B. 鴨のロースト オレンジソース C. ラム肉とローストした野菜の付け合わせ

4. 高校の A レベルでのあなたの成績は？

A: ABB. B: CAB. C: AAB.

5. あなたが勤務する会社は？

A: CBA. B: ABC. C: BCA

6. あなたが学位を持つ専攻は？

A: 地質学 B: 地理学 C: 経営学

7. あなたの弟の名前は？

A. ジョン・スティーブソン B. ジョン・ジョンソン C. スティーブン・ジョンストン

8. あなたの生年月日は？

A. 1974年12月17日 B. 1974年12月14日 C. 1974年12月19日

自己選択ツール解答

能力テスト 解答

1. あなたの名前は？

C. ステファニー・ジョンソン

2. トランセウラタニアの通貨は？

C. トランセウラタニア シリング

3. あなたの好きな食べ物は？

A. マッシュルーム リゾット

4. 高校の A レベルでのあなたの成績は？

C: AAB.

5. あなたが勤務する会社は？

C: BCA

6. あなたが学位を持つ専攻は？

A: 地質学

7. あなたの弟の名前は？

B: ジョン・ジョンソン

8. あなたの生年月日は？

B: 1974年12月14日

判定

7～8個正解: まずまずの出来だと言えるでしょう。もしかしたら(あくまでも今現時点でのもしかしたらですが)諜報員として必要な能力の一部を備えているかも知れません。応募する

5～6個正解: あともう一歩でしたね。と言う事は、現実の世界ではまだまだという事になります。とは言え、これは本物のテストではありません。自分は出来る！と思われた方は 応募する

3～4個正解: 「しまった！」よりも「なんてこった！」でしょう。おそらくこの仕事がかかわっていないのでは。プロフィールを読む

0～2個正解: 残念でした。こちらを読んでから、再度挑戦して下さい。 職務内容

これは英国情報局秘密情報部(SIS)/MI6 から提供された情報をもとに作成されました。

審査員講評

安達眞弓審査員

JAT 新人翻訳者コンテストも今回で 10 回を迎えました。過去の課題文を眺めていて、これまでイギリスで書かれたものを課題文に取り上げたことがないことに気づきました。わたしたち日本人が日本で受ける英語教育はおもに“米語”で行われ、“英語”、すなわちイギリス英語は現地で習得するか、教師や学習者が自主的に取り上げていかないかぎり触れる機会は少ないと思います。とはいえ翻訳という仕事に身を置くからには、「イギリス英語は苦手です」と尻込みしてはいられません。プロの翻訳者になれば、それこそ英語が母国語ではない国の、しかも文章のプロではない人々が書いたものも訳さなければならないのです。

というわけで、イギリスの公共機関の文書から記念すべき第 10 回の課題を選びました。専門分野に偏りなく、英語を読み解く力と調査力が求められ、なおかつ読んでも訳しても楽しいものを——今回の課題文は、コンテスト事務局のこうした思いがこめられています。

最後の Scores で少し凝った表現がありますが、文法的にはそれほど難しい文章ではありませんし、論理的に明確に一本スジの通った内容です。読んで意味は取れても、文章にするのが難しかったでしょうか。それ以前に言葉の使い方や抜けなど、翻訳以前の基本的なミスが散見されたのが残念でなりません。

ファイナリスト 5 名の訳文に共通して感じた部分をまとめてみました。

maintain a simple cover story

maintain という語が持つ時間の継続性がわかるよう訳しているでしょうか。“装う”や“なりすます”は別の人物になりきってしまうことであり、maintain 本来の意味から逸脱しています。“維持する”では、何をどう維持するのかわかりません。maintain を辞書で引き、比較的上の方に登場する語義をそのまま当てはめたようにも感じます。

as this is the text version the timings will not apply

唐突に timings will not apply と言われて何のことかと戸惑ったかもしれません。その後続く Introduction を読むと“exactly two minutes”、“ten seconds”と、テストには時間に関するルールがあるのがわかります。そこからさかのぼって読み直せば、timings の意味が取りやすくなります。

カタカナで慣れた言葉ほど要注意！

カタカナで定着している語こそ、英英辞典で語義を確認してください。Collins Cobuild Advanced Dictionary of English では“**Timing** is used to refer to the time at which something happens or is planned to happen, or to the length of time that something takes.”“If something **appeals to** you, you find it attractive or interesting.”と定義されています。“タイミング”、“アピール”と、そのまま訳文に組み込めばなんとなく意味が通って見えますが、はたしてそれでいいのでしょうか。

At A level

せっかくのスパイ適性試験です、訳す側も推理力を働かせてみましょう。

架空の人物ステファニー・ジョンソンはスケグネス (Skegness) の出身です。スケグネスはイギリスに実在する都市ですので、彼女はイギリスで教育を受けたことがわかります。次に A Level について。正式名称は GCE Advanced Level、イギリス政府が定めた大学入学認定制度です。イギリスの高校生は A レベルの試験準備に 2 年を費やし、認定試験を受け、晴れて有名大学への入学が許可されます。“A レベル”のままでも決して間違いではありませんが、大学入学認定制度 A レベルの試験で.....と説明を補ってあげれば読み手の理解度が上がります。

Stephen, Stephenson, Stephanie

人名のカタカナ表記は常に頭の痛い問題です。実在の人物名はできるだけ本来の音に近いカタカナをあてます。ただ今回は問題文に登場する人名ですので、表記は訳者の裁量に任せられます。提出後にきちんと経緯が説明できるよう、自分の考えをまとめておくことが大切です。

それでは今回の課題文で考えてみましょう。カバーストーリーで提示された人物名はステファニー・ジョンソン。たとえば“ステファニー”という字面にそろえ、ステファン、ステファンソンと統一すると、記憶力を試すテストらしく見えませんか？ スティーヴン・キングと同じスペルだから“スティーヴン”にしました、蒸気機関車の発明者と同

じスペルだから“スチーブソン”です——と説明できればいいのですが、理由なく適当であっては困ります。

同じく British Coal Associates をどう訳すか。まず実在の組織かどうか確認し、実在しなければ人名と同じ考え方で処理します。企業名はカタカナとスペル併記で処理するケースもよくあります。極論になりますが、カタカナ表記に自信がなければ、いっそのこと人名と組織名は論文のようにすべてスペルのままでもいいと思います。カタカナにすることで表記の不統一が生じるリスクは防げますから。

More "Oh no", than OO, we're afraid.

この訳にはみなさん苦勞されたようです。このセンテンスの後“Perhaps you don't know what the job's about. Why not read our profiles?”と、実に皮肉が効いた文が続きます。諜報員という仕事について理解していないと翻訳もできないというわけです。原文にリンクが貼ってあれば、とにかく読み、何が書いてあるか確認しましょう。profiles に張ってあるリンク先には“Operation Officer”の体験談が載っています。そう、“OO”には“Operation Officer”の頭文字と“おお”という感嘆詞の両方の意味がこめられているのです。なかなか日本語にしにくい表現ですが、“諜報員になるにはもうひと息”といったニュアンスと Oh no や OO という間投詞の両方を踏まえた訳文ができるよう工夫してみましょう。ルビを使うのもひとつの手段です。

そして、とても基本的なことですが.....

課題文に“下記の全文を訳してください”と赤字で注意を喚起したにもかかわらず、ファイナリストの訳文にも抜けや勝手な省略、表記ミスがあったほか、漢数字とアラビア数字が混在していました。このほか、大文字・小文字の統一ができていなかったのを残念に思いました。表記統一の能力と翻訳スキルは正比例するとわたしは考えます。提出前に再度の確認を怠らないようお願いいたします。

個別講評

J5

- ・腕試しに挑戦→skill はどこに行きましたか？ skill に“腕前”という語義を載せている英和辞書がありますが、腕試しと腕前は違います。国語辞書で確認してください
- ・超基本レベルの→公的機関のウェブサイトで“超”を使うのはいかがなものでしょう。very を訳す際“とても”や“ごく”を使わず“超”を使ったのはインパクトを狙ってでしょうか。その後の“きっかり2分”もそうですが、口語を使う TPO についてももう一度よく考えてください
- ・ゲーム感覚で楽しみながら→接続詞 but が訳せていません
- ・Please note - as this is the text version the timings will not apply が抜けています。センテンス丸ごとの抜けは大きな減点です
- ・レベル A における→原文には A level とあります。レベル A と A レベル、大した差はないように見えて、じつは大違いです
- ・What was your degree in?→質問と答の訳文が違います。“学位を取ったのは？”と“修士号を取ったのは？”どちらなのでしょう？ 原文には You studied Geology at university とあり、四年制大学卒業は学士、修士は誤訳です

J17

- ・以下はテキストバージョンの演習ため→“である”が抜けています
- ・このテストで問われるのは記憶力、論理的思考力、そしてプレッシャー下での機敏な判断力です→under pressure は memory, reasoning and mental agility にかかっているの、ここは“プレッシャーがかかった状態で記憶力、論理的思考力、機敏な判断力を試すテスト”です
- ・兄弟は女兄弟が二人と男兄弟が一人→兄弟とは男性の兄と弟を指す語ですから“女兄弟”は誤用です。英語は兄も弟も brother、姉も妹も sister です。文脈で判断できない場合はひらがなの“きょうだい”を使うといいでしょう
- ・一番の好物→favourite meal は一番の好物ではありません。カバーストーリーにあるベジタリアンという情報から解答を選ぶのがこの質問の趣旨ですが、きのこのリゾットが一番の好物とは言い切るのは危険です
- ・ラム肉と蒸し野菜→Roasted Vegetables with Lamb ですから、蒸し野菜ではなくローストした野菜です。
- ・上記で指摘した抜けや誤用は丹念に見直せば解決できます。×切間近で焦って送信されたのかもしれませんが。ただ、実際の仕事では焦ってミスをしたという言い訳はききませんので、見直しに時間をかけるよう心がけてください

J21

- ・ファイナリスト5名中、ただひとり常体で訳されています。ジョン・ル・カレの小説や007シリーズの雰囲気を読まね、スパイ適性テストらしさが出るよう工夫されたのでしょうか。読みやすい訳文に仕上がっている点にも好感を抱きましたが、思い込みによる勘違いがいくつかありました。英文の読み解けないところは文章力でねじ伏せているようにも感じました。自分の訳文を客観的にとらえる目を養うと、格段に上達すると思います。
- ・人材選抜ツールではないことに注意してほしい→bear in mind を“注意する”と訳すと、人材選抜ツールではないことに何か問題があるようにも取れます
- ・このページはテキストバージョンのためタイマーは動きません→原文ではタイマーについて触れていませんが、どこからそう考えましたか？ timing からタイマーを連想しましたか？
- ・コーヒーと違って紅茶は高級ホテルでもポット1杯1シリングしない→unlike の解釈を取り違えたようです。ここでも紅茶という原文にない情報が補われています
- ・大学入学資格試験→A level の意味を踏まえた訳文ですが、Aレベルという情報も漏らさず補っておくと、なおいいと思います
- ・いまいちだった→原文そのものはくだけた文体ですが、公的機関の発行物であることを意識し、ふさわしい表現を選ぶべきでしょう。“いまいち”を“いまひとつ”にするだけで改まります

J22

- ・タイトルにルビを使い、読者の目を惹き付ける工夫がこらされています。
- ・諜報員であることの一部です→原文の part は“一部”ではなく“重要な要素”という意味です。
- ・決めるきっかけになるかもしれません→ここでの decide は“決める”ではなく、“客観的に判断する”というニュアンスではないでしょうか。decide と appeal to の訳出に困っているようにお見受けしました
- ・結果によってはあなたの適性がわかるでしょう→このテストで適性が判断できない場合もあるという意味にもとれませんか？
- ・まずあなたに簡単な架空の経歴を読んでもらいます→こう言ってしまうと、経歴そのものが簡単なのか、経歴を簡潔にまとめたものなのか、一読しただけでは判断が付きかねます。ここは“架空の経歴を簡潔にまとめたもの”

です

- ・つづいて選択問題となります→“～となります”という訳に will start が反映されていません。“つづいて選択問題が始まります”と素直に訳していいのではないのでしょうか
- ・これらは諜報員の任務に必要とされる能力の一部です→“一部”とすると、ある特定の能力に限定するように受け取られかねません。“能力のひとつです”ではどうでしょう。among や part を“～の一部です”と反射的に置き換えるのではなく、センテンスを俯瞰して別の言い方ができないか考えてみましょう
- ・マッシュルームリゾットの表記が訳文内で統一されていません

J27

- ・技能テスト→Test は動詞です。動詞が文頭にあることを意識してください
- ・覚えておいてください。)→()内に句点はいれません
- ・情報を頭に入れるために与えられる時間は 2 分です→exactly が抜けています
- ・あまり深刻に受け止め(すぎ)ないように→深刻という言葉を選んだのですから(すぎ)は要らないでしょう。まさに not to be taken (too) seriously!
- ・1975 年 12 月 14 日→原文は 74 年です。数字のミスは重大な間違いですので気を付けてください
- ・A レベル校→A level について調べましたか？
- ・二人の姉妹と一人の兄弟→間違っははませんが、日本語として読むと違和感があります
- ・職業の適性テストで“なんですか？”という尋ね方は稚拙です。その他の質問についても適切な表現があるはず。他のファイナリストの訳文が参考になるでしょう
- ・本文書はイギリス秘密情報部(SIS)MI6 の協力のもと掲載しています→MI6 とすべきところ、I が数字の 1 になっていました。また、本コンテストは MI6 の協力を一切得ておりません。courtesy の意味をもう一度調べてください

石原ゆかり審査員

第 10 回目となりました JAT 新人翻訳者コンテスト、今回も多くの方々にご応募いただき、ありがとうございました。ファイナリストの皆さんの力作、楽しく読ませていただきました。上位受賞者の方々、おめでとうございます。受賞された方もそうでない方も、これを機に実務翻訳の世界にますます興味を持っていただければ幸いです。

今回の課題、英国秘密情報部 (Secret Intelligence Service、SIS) の Web サイトからの抜粋です (<https://www.sis.gov.uk/>)。これ以外にも英国官庁のサイトは、お役所とは思えないほどポップで洒落っ気のあるコンテンツが多く、英国人って、真面目な中にもユーモアを忘れないのね、と、改めて感心し、課題文探しも楽しめました。翻訳する上で背景知識を持つ、特に文化や人々の気質、お国事情を理解しておくことは大変重要なことです。たとえば、米国と英国では同じ英語圏で、文化もかなり似ていますが、発音や言葉が異なるだけでなく、考え方や文化が異なるので、同じ表現でも意味が異なる、もしくは同じ意味でも違う表現を使うこともあります。たとえば、課題文にあった「Not bad, Not bad at all.」は、米国であれば「Pretty Good!」とか、「You are so good!」、「Great Job!」になるでしょうね。

余談ですが、今、この文章を書いている、「英国」とするか、「イギリス」とするか迷い、とりあえず「英国」で統

一しました。ちなみに私の親しいマンチェスター出身の友人は、必ず国のことは「UK」、国民のことは「British」と言います（でもワールドカップ・サッカーの時はユニオンジャックよりもなぜか England 旗一色のいで立ちでしたが）。で、「英国」としてしまったので、その対になるように「米国」としましたが、「イギリス」、「アメリカ」としてしまっただ方が良いか、この辺り、実は翻訳者としては悩めるところなのです。考えすぎではないの？ と首をかしげる方もいらっしゃるかもしれませんが、実務翻訳では、言葉や表現の統一（Consistency）は大切な要素です。一貫性に欠ける文章は読者を混乱させる恐れがあり、また文章としての完成度が低くなります。実は今回の課題はこの一貫性を問う部分がいくつか散りばめられていましたが、お気づきでしたでしょうか？ 細かな部分についてはまた後で述べます。

他の国や地域の文化やお国事情はそこに住んでいなくても、その出身の友人がいなくても、インターネットなどのメディアのおかげで気軽に触れることができるようになりました。BBC や The Guardian、The Financial Times などのサイト、また、英国発のテレビ番組や映画のビデオなどもぜひ見てみてください。少し古くなっていますが、「Coupling」(コメディ)、 「MI5」 (刑事ドラマ)、といった人気テレビシリーズから、会話で使われる一般的な表現を学べます。

さて、課題文についてももう少し。これは、Intelligence Officer、いわゆる MI6 の適性度チェックです。まず、Intelligence Officer をどう訳しましょうか。スパイ、諜報 (部) 員、作業者、秘密情報部員などが考えられますが、ここで、まずこの文章の目的、書き手を考えてみてください。これは SIS のサイトです。実際にこのサイトはフランス語、中国語など、いくつかの言語に訳されています（業界用語でローカライズと言います）。というように、SIS から、このサイトを日本語化する仕事を任されたとしましょう（実際にそんな仕事が来たら良いんですけど!）。当然、クライアントの意図を理解し、否定的な表現は避けるべきです。原文でも「spy」ではなく「Intelligence Officer」としているというのはなぜでしょうね？ 次に、スパイ、諜報 (部) 員、作業者の日本語の意味を調べます。これらの表現は否定的な意味が入っているので適切ではありません（日本語での意味、使い方を調べてみてください）。ですので、私なら「秘密情報部員」を選びます。

ファイナリストの作品ではいずれも、最初の段落に出てくる「SIS」で、「SIS」の省略形は使用していません。正式名称を調べてその訳を当てはめるということは大切ですが、でも、実際に SIS のサイトにアクセスすると分かるとは思いますが、このページの読者はすでに SIS のサイトの中にいることになるので、もうすでに「SIS」が何か分かっているため、ここで正式名称にする必要はありません。常にクライアントの意図、読み手の視点を意識した翻訳を心がけるようにしましょう。

クライアントの意図、読み手の視点が分かると、「Test Your Skills」、「cover story」、「maintain」、「It's mainly for fun but...appeal to you.」、など、意味は分かるけど訳しづらいと思われる単語や表現がたくさん出てくる冒頭の数段落が、訳しやすくなってきます。「スキル」、「カバーストーリー」と単にカタカナで言ってしまうと良いでしょうか？ 日本語として、一部の世代や読者層に限定されず、意味がきちんと定着しているかどうか確認してから使用しましょう。定着している言葉かどうか確認するには、ネット検索する、年配の人、学校や職種、環境が違う人に対して使ってみて、意味が通じるかどうか試してみると良いでしょう。通じなかったら、他の言葉や表現に言い換えてみる。案外、その言い換えた表現が適切な訳なのかもしれませんよ。

「Your Cover Story」の部分は、ファイナリストの皆さん、細かな部分はさておき、全体的には良く訳せていたと思います。原文が「お話」になっていて、流れがあるので意味がつかみやすかったのか、それを反映するように、流れがある訳文となっていました。ただ、このような場合、気を付けなければならないのは誤訳や訳し漏れ、訳し過ぎです。自分で全体像が分かると、想像力が働き過ぎて、原文とは違う話を作ってしまうがちです。原文で言っていないことを勝手に訳文で言うことは厳禁です。読み手が分かりやすいように言い換えや補足、省略はしても、あくまでも原文の内容から外れることは決してないように、訳文 1 つ 1 つを必ず確認しましょう。自分の訳文を英語に訳し直してみる、原文の表現がそれぞれ訳文内で見つけられるか、など、練習してみてください。

確認された方はお分かりかと思いますが、実際のサイトでは「Questions」と「Test your skills - answers」は違うページに記載されています。実務では別の翻訳者が担当することもあります。訳が同じになっているか、表現が統一されているか、正確に訳しましょう。

「Scores」は口語的な表現ばかりで、難しかったでしょうか。せっかくここまで一生懸命訳したのに、フィニッシュでこんなに難しいのを出すなんて、と、お嘆きになった方もいらっしゃるかもしれませんね。でも、もし、これが実際の仕事だったら、訳さないわけには行きません。やはりプロならきちんと訳さねば! 攻略法は...、うーん、私なら、やはり原文をきちんと読み、理解することに努めます。自分で話すかのように、原文を口に出して感覚を掴んだり (身振り手振りも付けてみても良いかも?)、頭の中で他の英語の表現に言い換えてみたりします。「Not bad...」、「Could be do better」といった、各評価の最初の表現が難しいなら、そこは後回しにして、残りの部分を訳したり、点数区分に注目したりして、書き手がその表現を遣った、その気持ちを想像してみます。そうすると、自分なりの日本語での表現が出てきます。それが訳になるのです。「"Oh no," than OO」は、英語の表現を口に出して言ってみたら、意味が分かったかもしれませんね。007 に詳しくなくても、英国のスパイと言えば、ずばり007。SIS だって宣伝に使いたいですね。では、007 に関する情報を調べてみると、「Dr. No」とか、ヒントがいろいろ浮かんでくるかもしれません。クライアントの意図を汲む、ということはそういうことです。ただ、原文独特のジョークが日本語で果たしてそのまま通用するか、また、しない場合はどのように再現すべきか、どこまで努力するか、については、いろいろ意見があると思います。藤村審査員ご提案の「ダブル・オー・セブンというよりはダブル・ノー」なんて名訳がさっと出てこない場合、たとえば、ですが、遊び心をたっぷり利かせて「ジェームズ・ボンドというよりはオースティン・パワーズ?」(あ、でもオースティンもきちんと問題を解決したので正確な比喻ではないかもしれませんね) というのも考えられますが、人によってはジョークが通じないかもしれないし、クライアントの好みに合わないかもしれないというリスクもあります。全体にさほど影響しないのであれば、時間効率も考えて、ほどほどに工夫し、無難にまとめるようにするのが最良かもしれません。

では、作品ごとに気になった箇所を以下に述べます。

J5: 良く訳せているところもありますが、全体的にまとまった文章になっておらず、読みやすさに欠けています。読み手としてつまづいた箇所は、意味が不明な表現であったり (例、「簡単なカバー・ストーリーを含んだ超基本レベルのシナリオ」)、省略や余分な表現が入っていたり (そのため、論理が合っていない) しています (例「こう

言った能力」、「最後に」)。特に、「Please note - as this is the text version the timings will not apply」、「to read each question」、「after which you must respond or you will be timed-out」など、訳抜けが目立ちました。原文の意図をきちんと訳するのがプロの仕事です。難しくても丁寧に訳出することを目標に、いろんなテクニックを勉強してください。手紙や、顧客に語りかけるような内容ではないので、「いただきます」などの謙譲語や尊敬語は基本的には不要です。使用する場合は、周囲の部分との語調が統一できているか、気を付けましょう。degree は、「修士号」とは限りません。「超基本」、「また今度」などは口語的です。言葉を扱う専門家として、美しい言葉遣いを心がけましょう。

J17: なかなか工夫して訳してあり、全体的には読みやすかったです。ただ、ところどころ誤訳や訳しすぎがあったり、用語や表現の一貫性が欠けていたりするなど、丁寧さが足りないという印象を受けました。それから「Test your skills - answers」の箇所で、質問文がすべて省略されていることが大減点となりました。繰り返しは不要であると判断できても、諸事情があるので、クライアントからの指示がない限りは原文どおりに訳するのが基本です。「involve」を「基づく」と訳したのは誤りです。「キャリアにどれだけ魅力を感じるかお試しください」はもう少し洗練させると良いでしょう。「in the imaginary country of ...」は、「where you are」にも係ります。「under pressure」はすべてに係ります。「geography」は選択肢の方では「学」が付いていますが、Cover Story の方には付いていません。「女兄弟」の表記は正しくないと思います。「Associates」は「協会」とするのはいかがでしょうか。Association なら良いのですが、日本では一般に企業名として「協会」とすることはあまりありません。翻訳者の間ではおなじみの日外アソシエーツ社の例にあるようにカタカナでも良いかと思います。英語で一般の販売員や社員に対して Associate という役職名を使ったりします。「頂きます」と謙譲語なのに、質問では「答えよ」となっていたりして、語調 (Register) が合っていないのが気になります。「蒸し野菜」は誤訳です。料理名をネット検索するなどしてイメージを掴むようにしましょう。「正解の数が:」の見出しは、日本語の見出しとしては不自然です。たとえば、「To create a file: 」というように原文では切れていても、「次の手順に従ってファイルを作成します。」、「ファイルの作成方法:」など、完句・文が普通です。「かなり厳しいです」は口語的です。「もう一歩、」は「もう一歩。」というように句点の方が良いでしょう。リンクが付いているのは好感が持てました。インターネットのコンテンツが増え、このようにリンクが付いている原文を扱う必要が良くあります。HTML などのファイル形式に関する基本知識も備えておくと、実務で役立ちます。

J21: 全体的に良く訳しています。特に後半は読みやすいです。「簡単な偽装設定を含めたごく基本的なシナリオが表示される」など、前半部分でやや直訳的な文章が目立つこと、「コーヒーと違って紅茶は」、「タイマーは動きません」といった誤訳や、ところどころ原文逸脱があるのが残念です。もう少し原文に忠実になるともっと良いでしょう。たとえば、「情報部員になれば」の「なれば」、「ベジタリアンだが」の「だが」、「許可を得て」は原文にはない部分です。自然な日本語になるように補足する場合、文意を変えないように気を付けてください。スパイへの指令のような語調にした趣向も楽しいですが、「である・だ」調を使用する場合は、横柄な印象を与えることがないように気を付けましょう。「2分きっかり」、「...の結果で君の適性が多少なりともわかるはずだ」、「気をつけてほしいのは、このテストは...願っている。」などは良く訳せていると思います。企業名をそのままカタカナで表記しましたが、質問で企業名の頭字語が出てくるので英語名の表記もあった方が読者にとって親切だと思います。英語表記は半角が一般的です。「いまいちだった」は口語的すぎます。「「おおっ」というより「おやおや」」は、工夫が見られるものの、点数区分が 3 番目なので「おおっ」という感じはしないですね。もう一声!

J22: 良く訳せています。いろいろ工夫が見られること、大きなミスがないことから第 1 位となりました。おめでとうございます。今後は、日本語の文章力を磨くこと、正確性を心がけて誤訳や原文逸脱を失せるよう、練習に励んでください。タイトル、「諜報員」に敢えて「スパイ」という振り仮名を付けて読ませるのはなかなかの好センスだと思います。ただ、実務では振り仮名が付けられない、もしくは付けても製版段階で落ちてしまうこともあるので、同じ効果は得られないかもしれませんが「諜報員 (スパイ) になれる?」とカッコ書きにした方が無難です。「きちんと覚えていられるかどうか、その能力をみるテストです」、「趣旨」あたりはうまく処理してあると思いました。「選抜手段で」、「下記にととも基本的な筋書きの、簡単な架空の経歴があります」、「結果によってはあなたの適性がわかるでしょう。」、「学位を持つ専攻は?」などは、分かるようで分からない気がします。読者に負担を与えない分かりやすい、すっきりした文章・表現となるように再考してみてください。「タイミングは適用されません。」、「から提供された情報をもとに作成されました」は誤訳です。「架空の経歴を記憶しておく事は、諜報員であることの一部です。」、「A.マッシュルームリゾット」と「マッシュルーム リゾット」の表記の不一致、「ABB.」のピリオド(他の質問の選択肢にはない) など、細かい部分でも統一するようにすると、訳文の完成度が高まります。「sibling」の訳の表記、悩むところですが、あっさり「姉が二人、弟が一人います」と決めてしまうのも 1 つのテクニックかもしれません。その場合、他の部分で矛盾することがないように確認してください。

J27: 良く訳せている部分もあるのですが、誤訳もあり、また、ところどころ文章としてきちんと成立しておらず、意味不明な箇所がありました。「技能テスト」では本格的な試験のようなイメージを与えます。「諜報部員用の課題」は、「技能テスト」と同じものを指すのに、ここでは異なる表現が使われていて分かりづらいです。「簡単な経歴を含む基本的な筋書きを見ることができます。」、「テスト結果はご自身の SIS の仕事への向き不向きについての何らかの手掛かりにはなるでしょう。」、「これらを読むのに 10 秒が与えられます。時間切れとなる前に答えなければなりません。」、などは、もう少しすっきりさせると良いですね。主語と述語の関係を考える、「簡単な」などの位置を変えるなど、ちょっとしたことで分かりやすくなったりします。「応募の合否に影響することはありません」、「直面するかもしれない課題の雰囲気を知る参考にしていただくためのものです」などは、「が」「応募」は「合否」なのか、「直面するかもしれない課題」とは何を指す?「課題」には「雰囲気」があるものか?、など、細かなところで論理の正確性に欠けています。このあたりの精度を高めると、すっきりと分かりやすい文章になります。「トランスラタニアという架空の国」は、全体に係るのではなく、残りの経歴を読むと分かるように「where you are and what you are doing」だけに係ります。「情報を頭に入れるために」は「digest the information」の訳として良い表現だと思います。「プレッシャーのかかった中での」、「どれですか?」は口語的です。「質問一つに回答の選択肢が 3 つ」では数字表記が統一していません。「A レベル校に所属し」、「あまり向いていないようです」は誤訳です。1 人でも「兄弟」で良いか、ぜひ調べてみてください。人名のカタカナ表記、文化や地域によって同じスペルでもいろいろな読みがあるので、どれが正しいとは決め難いですが、「Joan」は一般的には「ジョーン」と表記します。「ジョン」とすると男性の名前の印象が強く、選択肢としての引っ掛け効果が少なくなります。「ラム肉添え」はお肉の方を添えることはあまりないと思います。「with」は「と」にするぐらいの処理が無難でしょう。私の個人的なイメージでは、Roasted vegetable とお肉というメニューに複数の肉の種類があって、そこから選ぶのかな、といった感じです。ネットで画像検索してみてください。「技能テスト—回答」の「—」は漢数字「一」のように見えるので、前後に半角スペースを入れたりするなどして、見やすくすると良いでしょう。「我々の」は他の部分の語調と合っていない気がします。

プロの翻訳者が扱う内容は多岐にわたり、今回の課題文のように軽い文調のものもあります。目的やクライアントの意向に合う翻訳ができるように、英語、日本語とも、日頃からいろいろな種類の文章に親しむようにされると翻訳力がアップします。次回も皆さんの力作、お待ちしております。

藤村聖志審査員

応募者の皆さまお疲れ様でした。入賞された方にお祝いを申し上げますと同時に、入賞を逃されたファイナリストの皆さんには、それほど実力差がなかったことを報告しておきます。この時点での順位云々にこだわらずに、長い目で翻訳の実力を養ってください。

外国語を習得するということ自体困難な道のりであり、翻訳という仕事はなかなか厄介な代物であると言わざるを得ません。英語を念頭に置いて話しますと、日英翻訳であれ英日翻訳であれ、完璧な翻訳を望むのであれば、英語脳と日本語脳を兼備するのが理想的といえます。翻訳作業の流れを考えてみてください。今回のコンテストのように英日翻訳であれば、まず、英語の原文を理解しなければなりません。いわゆる英文解釈の段階ですが、プロを目指すなら高校・大学での英文解釈ではもの足りません。極端な言い方かもしれませんが、ネイティブがその原文を読むような読み方を指そうということです。学校で習った英文解釈技法は重要ですが、これは、辞書や文法書を活用して、文字通り、解釈する技法であって、ネイティブの英文理解には遠く及びません。何をいまさら、と言われるかもしれませんが、実は、この初期段階で差がつく場合も多いのです。

本コンテストの原文に、Could do better とか Oh no, than OO という句が出てきましたね。これを正直に英文解釈された方もいましたし、万策つきて省いた方もいました。もし、こういうフレーズを一度でも耳にしたことがあるなら、違ったアプローチができたはずです。普段いろいろな情報源に興味を持って、できるだけ多様な英語表現を見聞きするようにしてください。本だけではなく、英語放送、ビデオ等も、生きた英語の豊富な情報源です。

さて、原文を読んだ段階で、ある情報が頭の中に入っているわけですが、こんどは、それを日本語で表現します。ここで、頭の中に詰まっている情報が極端に英文解釈式に整理されていると、ぎこちない訳文ができあがります。例えば、Could do better を「君ならもっと出来るのだからが」と訳したとしたら、I think you could do better の訳としては上出来ですが Could do better と言っている筆者の気持ちや態度を表しているとは言えません。つまり、解釈としては間違っていないのですが、プロの翻訳としては稚拙と言わざるを得ないのです。I think you を省いて Could do better とそっけなく言っている場面を想像してください。テストで90-100点を期待していた生徒に向かって先生が Could do better と言うとき、「君ならもっと出来るのだからが」とはまず言わないですね。「ものたりないね」「もっとできるだろ」とがっかりした口調で言うはずです。ネイティブがこの表現を見た時点では、そういう風を感じているはずですが、このような、まだ頭の中で具象化されていない情報を出来る限り歪なく表現するのが、翻訳者の役目です。Oh no, than OO については少し難しかったですが、「しまった」「なんてこった」「おっ」等、いろいろな訳を拝見できました。無視してしまった方もいましたが、こういう洒落っぽい部分をカットするのは禁物です。筆者はこのからかい半分の表現(007 がらみの洒落ですが、詳しい内容については他の審査員の方の説明があると思います)を是非読んで欲しいのです。洒落にこだわるなら、「ダブル・オー・セブンというよりはダブル・ノー」とかも面白いのではないですか？この種の言葉遊びを含む訳出は、映画字幕によく出てきます。

いろいろ話しましたが、つまるところ、本当に良い訳を書きたければ、「ネイティブのように読んで日本人のように書く」ということです。「日本人のように書く」とは「正しい日本語を自由自在に操る」ことであって、文章が上手なのを自慢する必要はありません。上手な訳文とは、華麗な文章ではなくて英語の情報を余すところなく表現する適切な文章です。とすれば、上手な訳は、実は正確な訳であって、「良い訳文」と「正確な訳文」が別々に存在することはないはずで、偉そうに言っていますが、私自身も、そういう境地に到達するために奮闘努力中です。翻訳者に定年はありませんから、皆さんと同じく、死ぬまで勉強するつもりです。

J22

J22さんは、すっきりした文章を書いていますね。書きすぎや省きすぎがなく、致命的な誤訳も見当たりません。タイトルを思い切って「あなたも諜報員になれる？」としたのは賛否両論があるかもしれませんが、この課題内容を考慮すると、私は良いと思います。本人もわかっていると思いますが、「タイミングは適用されません」はまずかったですね。「タイミング」だけでは、時間調節やある時機の選択行為を意味するにすぎませんから、意味が通らないですね。この場合は、テストの時間を測ることを指していて、実際のテスト場面ではないから時間制限を気にするなということですね。こまかいことですが、Scoreの1行目「今現時点での」は、「現時点」というからには「今」は必要ないでしょう。3行目の「現実の世界ではまだまだ」は、夢の世界の話をしているわけではないのですから、「現場ではまだまだ」としたほうがいいでしょう。「この点数では諜報活動現場ではまだまだ使い物にならないよ」ということですね。「現場」というのは便利な言葉で、会社員の外回り、刑事の張り込み、諜報員の調査活動、すべて「現場」というとピンときます。6行目「しまった！」よりも「なんてこった！」は、はっきり言って誤訳ですが、ここは皆さん出来ていませんでした。このOOは、007に掛けたもので、「007(スパイ)どころの話じゃない」ことを、少しふざけて、「Oh, no」と「OO」の洒落で表現したものです。OOをoh-ohととられたようですが、それにしても、we're afraidと続いているのを見ればここは筆者のコメントとわかりますから、筆者が他人のテスト結果を見て「しまった！」、「なんてこった！」というのはおかしいですね。ついでに言うておきますが、Not bad, not bad at allを「まずまずの出来だと言えるでしょう」とするのを間違いとは言いませんが、こんな澄ました言い方ではなく「なかなかやりますね」くらいにしてほしかったです。

J21

J21さんも、文章が簡潔で読みやすいですね。「君」を使って、読者に対する個人的なアプローチを強調していますが、それ自体は間違った設定とは言えません。ただ、「君」を乱発すると、文章全体が硬質になり、上から目線の印象を植え付けることにもなりかねません。なるべく数を減らし、ここぞという時だけ使ってください。「君はある文章を・・・」「君の偽装設定だ」「君には全設問に・・・」等を見直してみてください。「君」が無くて十分意味が通るというよりも、無い方がすっきりします。英文でIやyouを連発されてもさほど気になりませんが、和文中の「君」は非常に気になります。

第二段落の「タイマーは動きません」は、実際に時間を計らないことを伝えているのですが、「タイマー」を持ち出す必要はなかったですね。最大の誤訳は第六段落の「コーヒーと違って紅茶は」です。「the food isn't especially good in Metropoligrad – unlike the coffee..」は、「メトロポリグラッドの食べ物はまいちだが、コーヒーは例外」ということです。どこにも紅茶は出てきません。unlike を無理やり「と違って」と、前置詞的に訳したかった結果そうなったと思われます。時には辞書の用法を離れて、想像力を働かせて下さい。英文の修辞構造で前置詞として働いていても、日本語で前置として訳出しない場合はいくらでもあります。最終段落の「君ならも

っと出来るのだろうが」は、Could do better の訳としてはくどすぎます。「ものたりないね」「もっとできるだろ」等、ポツンと口に出た言葉です。「君ならもっと出来るのだろうが」は期待を含んだニュアンスが強いですが、どちらかというと期待外れの気持ちが強い場面と思われます。“Oh no”, than OO については上に説明した通りです。

J17

J17さんは、訳文は上手なのですが、調査力不足というか、うまくいかない部分を適当に丸めて訳してしまうところがあるみたいですね。まず、第六段落の「レベルAの時の成績」は、無責任な訳としか言えません。このテキストの中で「レベルA」が何を意味するかいくら調べても分からなかったら、誰でもいいから知っていそうな人に尋ねるなり、最大限の努力をしてください。図書館に行くと時事辞典や英米情報辞典があるはずで、ウェブや一般辞典でも見つからなかった言葉が載っていることもあります。英国の情報工作人員の話ですから、英国をキーワードにして探してみるとか、最後まで諦めてはいけません。“Oh no”, than OO についても、「残念ながら芳しくありません」という意識でお茶を濁した感があります。これくらいの訳文を書けるのですから、何かにひっかけた表現だなと気が付いていると思います。それともう一つ。質問と答えの部分の記述スタイルを原文と大幅に変えています。必要のない編集ですね。そのため「以下の質問に答えよ」という余計な句を挿入するはめになっています。見た目に綺麗な訳文を書くのは良いことですが、そのために厄介な部分を勝手に取捨選択してはいけません。一旦情報を余すところなく表現してから、贅肉の無い文章を書くという手順を踏んでください。

J27

私は最初J27さんを上位に入れていました。全体に原文を正確にもれなく訳そうという姿勢が感じられます。ただ、訳文にまだ推敲の余地があり、上位3作とは訳文完成度で差が付きました。誤訳については、第六段落の「Aレベル校」が完全な誤訳です。A level は advanced level (tests)の略で、英国の大学出願に必要な総合学力テストのことです。それよりも、やはり、不適切もしくは冗長な和文表現が目立ちます。第四段落「多岐選択式のテスト」は「選択式のテスト」で充分ですし、第五段落の「いつかあなたが直面するかもしれない課題の雰囲気を知る参考にしていただくためのもの」は、I hope とあるのだから、J22さんの訳のように「いつの日か直面するかもしれない難関がどんなものかわかってもらえれば幸いです」と砕いて訳してください。また、最終段落の「必要な技能がいくつか備わっていると推測されます」は、ちょっと工夫すれば「必要な技能が備わっているのかもしれませんが」と言えるはずですが。「推測されます」とか「参考にしていただく」とかというような論文調の言葉はこの課題文に合いません。また You may ではなく You might ですから、「推測されます」とまでも言えない程度なのです。J27さんは訳文をもっと削って簡潔にすれば伸びる方だと思います。

J5

J5さんは、語彙選択もそうですが、訳文全体が荒っぽいというか、神経が行き届いてない部分が多いですね。まず、第二段落の「超基本レベルのシナリオ」は「ごく基本的なシナリオ」にしてください。最近若い世代ではやたらと「超・・・」と言うようですが、「超」は「超える」という意味ですから、「チョー気持ちいい」みたいな使い方は真似しないでください。ゲーム感覚で楽しみながら」は勝手な解釈が入っています。「ゲーム感覚」を示唆する単語はどこにも見当たりません。第四段落の「内に質問を読み」は「10秒内に質問を読み」の意味？第五段落の「諜報員に挑戦する」は、何か諜報員に勝負を挑むような意味に取れますし、構文全体の解釈も間違っています。この challenges は、万一諜報員になったら関わるかもしれない challenging jobs のことです。「レベルA」について

は上記の説明をご覧ください。最後に、最終段落の「残念ながら「不正解」の数の方が多いですね」というのも、まったくやま勘だけで訳しているような印象を与えます。同じ失敗をしても、四方八方手を尽くして調べてなおかつ誤った場合は、それなりの努力の形跡が伺えるものです。将来翻訳の仕事につきたいのであれば、そういう態度で仕事に臨むことを肝に銘じてください。はっきりいって、どうしてもわからなかったらクライアントに聞くだけのしつこさが必要です。翻訳現場ではさまざまな業界用語を扱いますので、メーカーにしかわからない符牒等を扱う仕事は日常茶飯事です。それでも、一応しっかり調べてからクライアントに質問すると喜んでくれることは、私が保証します。

なんだか小言が多くなりましたが、がっかりしないでください。今、しっかり自分の足りないところを確認して克服していくことが大事です。フィナリストなので、それなりの実力は持っていらっやいます。翻訳は簡単にうまくならないというか、翻訳センスだけで克服できる部分はほんのわずかなのです。実際良く考えてみると、言葉を扱う仕事ですから、積み重ねた語彙、文法知識、背景情報が多ければ多いほど有利なのは間違いありません。本当に翻訳が好きなら、まず、翻訳の勉強にじっくり取りかかってください。どうしても翻訳をしたくてたまらない、という欲求不満寸前まで我慢してから実戦に挑むと、「うまくなったなあ」と自分で感じることもできるかもしれません。